

製品名: USF-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19657**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	40kDa

抗原情報

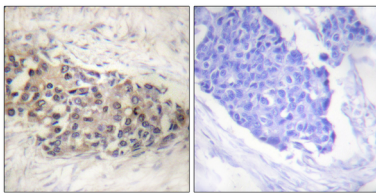
遺伝子名	USF2 USF2; BHLHB12; Upstream stimulatory factor 2; Class B basic helix-loop-helix protein 12;
別名	bHLHb12; FOS-interacting protein; FIP; Major late transcription factor 2; Upstream transcription factor 2
遺伝子 ID	7392.0
SwissProt ID	Q15853
免疫原	抗血清はヒト USF2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 196-245

背景

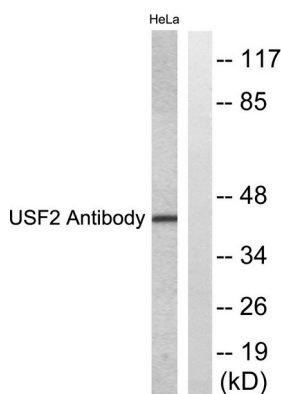
この遺伝子は、転写因子の基本ヘリックス-ループ-ヘリックスロイシンジッパーファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、ピリミジンリッチイニシエーター (Inr) エlementと E ボックスモチーフを介して転写を活性化し、複数の細胞プロセスの制御に関与しています。[RefSeq 提供、2016 年 3 月],代替製品: 追加のアイソフォームが存在するようです,機能: 様々なウイルスおよび細胞のプロモーターに見られる対称 DNA 配列 (E ボックス) (5'-CACGTG-3') に結合する転写因子。類似性: 1つの基本ヘリックス-ループ-ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。サブユニット: MAF と相互作用します (類似性による)。効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要です。ホモ二量体またはヘテロ二量体 (USF1/USF2) として DNA に結合します。生体内において、USF1/USF2A ヘテロダイマーは USF 結合活性の 66%以上を占めるのに対し、USF1 および USF2A ホモダイマーは 10%未満を占める。USF1/USF2B ヘテロダイマーは、一部の細胞ではほぼ 15%を占めた。組織特異性: 普遍的。 ,

研究分野

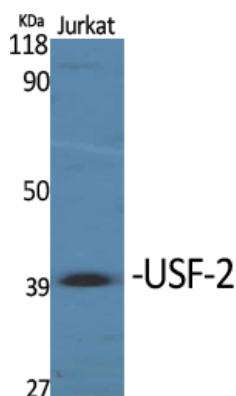
画像データ



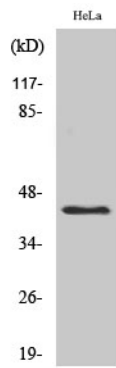
USF2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



USF2 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



USF-2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



USF-2 ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。